



第49号  
編集・発行  
春日部市青少年育成推進員協議会  
広報部会(内牧地区・豊春地区)  
事務局  
春日部市こども未来部こども育成課内  
TEL 048-796-8193  
(直通)

# 地域と家庭 学校の架け橋となって



## 令和5年度全体会

令和5年9月28日(木)に全体会が行われました。「子どもを守りたい」という思いをもった市内の青少年育成推進員が一堂に会し、子どもがいじめ・虐待・体罰・誘拐・痴漢・性暴力など様々な暴力から自分の心とからだを守る暴力防止のための予防教育プログラムのワークショップ研修を受講しました。詳しい研修内容は次ページをご覧ください。



青少年を地域で守りそだてる！を合言葉に、声かけ・あいさつ運動や有害環境の浄化活動などを通して、地域と家庭、学校の架け橋となって、地域間の連携を深めることを目的に活動している「地域の青少年育成ボランティア」です。

守りたい良い環境を 子どもたちのために！！

# CAP研修を受講しました

誰もがもっている3つの権利「安心・自信・自由」

キャップ

## CAP東埼玉



### CAPとは

CAPとはChild Assault Prevention（子どもへの暴力防止）の頭文字をとったもので、子どもがさまざまな暴力から自分の心とからだを守る暴力防止のための予防教育プログラムです。

### 「子どもの権利保護について」講演

今年度の全大会では、講師にCAP東埼玉の方をお招きして「子どもの権利保護について」をテーマに講演いただきました。3人の講師の方々が子どもたちの日常を劇として見せてくださり、誰もがもっている3つの権利「安心・自信・自由」を学びました。その中で、子どもの心理や対応すべき大切なことなどを楽しく話し合い、あっという間の時間となりました。



### 参加者感想（抜粋）

- 何気なく発した一言で、言われた側がどのように受け取るか、今まで以上に気をつけながら接していこうと思う。
- この人なら話しても良い、弱い自分を見せても良いと思ってもらえるような大人になりたい。
- いじめる側の心のケアも大切だと思う。
- 劇を通して、人間の権利の大切さを学んだ。
- 「イヤ！」と言える勇気を子どもたちも持てると思う。
- すべての子どもたちが「安心・自信・自由」を持てる社会でいられるよう、その中で自分に何ができるかを考え行動したいと思った。



地区名	推進員氏名	担当小・中学校
粕壁	渡 辺 伸 江	粕壁小・緑小・ 八木崎小・上沖小・ 大沼中・春日部中・ 緑中
	遠 藤 節 子	
	永 田 祐 子	
	松 坂 和 子	
	吉 田 理 子	
内牧	長 壁 知 子	内牧小・春日部中
	齋 藤 真 衣 子	
	渡 部 由 宜 子	
	入 澤 人 美	
豊春	丹伊田 久美子	豊春小・立野小・ 宮川小・豊春中・ 大増中
	秋 元 幸 子	
武里	石 川 ヤヨヒ	上沖小・備後小・ 正善小・武里小・ 大沼中・武里中
	中 村 記 代 子	
	茂 木 静 子	
	石 川 友 和	
	鈴 木 由 美	
	中 條 一 世	
	加 島 典 子	
幸松	増 田 さとみ	幸松小・小淵小・ 牛島小・東中
	鈴 木 京 子	
	佐 藤 明 子	
	内 山 睦 子	
	新 井 由 美 子	
	高 橋 るり子	
豊野	渋谷 千恵子	豊野小・藤塚小・ 牛島小・豊野中
	浄 閑 和 美	
	栗 野 江 里 子	
	細 谷 知 恵	
	横 川 ひと美	
	篠 原 公 子	
	吉 田 美 穂	
団地 武里	小 沼 久 代	武里南小・武里西小・ 春日部南中
	江ヶ崎 聖 子	
庄和	山 田 てる美	桜川小・南桜井小・ 川辺小・中野小・葛飾中・ 飯沼中・江戸川小中
	新 井 聡 美	

### 会長あいさつ

令和5年度より青少年育成推進員協議会会長を拝命いたしました、鈴木京子と申します。

コロナウイルスも消息に向かい青少年育成推進員の活動もまずスタートラインに立ち、そしてそこから少しでも前に進もうとと考えております。

声かけ・あいさつ運動・学校訪問など、これからも推進員や市の担当職員の方々と共に、「地域と家庭・学校の架け橋となって」活動していきたいと思えます。あたたかいご支援とご協力をお願い致します。



市長より委嘱状交付の様子

### 青少年育成埼玉県民会議表彰を受賞

青少年育成に顕著な功績のあった個人として、金重前会長、矢島前副会長が青少年育成埼玉県民会議 会長より表彰されました。

受賞者：金重 光江さん

受賞者：矢島 順子さん

時の流れは早いもの。推進員に参加し三十余年。♪いつのことだか思い出してごらん あんなことこんなことあったでしょう♪ 出会い、語り、視察研修などの経験は、推進員として活動する上で大きな糧となり、また今後の財産となるでしょう。推進員の皆さん支えていただいていたことがとうございました。

この度、思い掛けず、知事表彰の誉れに浴し、心から感謝申し上げます。青少年育成推進員としての活動を通して私自身、大いに成長させてもらいました。諸先輩をはじめ、事務局の御協力の下、常に子ども達の幸せを願う推進員の皆様と共に活動できましたことは一生の宝物です。今まで大変お世話になりました。



毎月第3日曜日は「家庭の日」

忙しい毎日の生活の中では家族みんながふれあう機会も薄れがちです。そこで、家族みんなが温かくふれあう日として、埼玉県では毎月第3日曜日を「家庭の日」としています。

親子関係の不安や悩みを LINE で相談できます。

家族からの虐待に関する子どもの皆さんの悩み、子育ての不安や親子関係など保護者の悩みなど、気軽に相談してください。



親と子どもの悩みごと相談 @ 埼玉

・平日 午前9時～午後9時

・土日祝 午前9時～午後5時

※年末年始(12/29～1/3)を除く

まずは友達登録から→



電話で相談したい方はこちら

～子どもスマイルネット～

電話 048-822-7007

・午前10時30分～午後6時

※祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く

## 三市合同研修会

10月20日(金)越谷市中央市民会館劇場において越谷市・草加市・春日部市の三市で開催されました。

三市青少年育成推進員を中心に、青少年育成に関わる方々の資質の向上及び情報交換等を目的に研修会が行われています。今年度は、「不登校の子どもたちとの関わり方」というテーマで学校法人東京シユレ学園学園長奥地圭子様に講演いただきました。

多様な居場所・学び場として「子どもがつくる、子どもとつくる」学校の事例をあげ、すべての子に学ぶ権利の保障のためには、子どもにあった多様な学びの必要性があること。また、今後の課題としては、不登校についての理解を進め、偏見を解消しつつ、地域があたたかい目で見守る必要があると講演いただきました。



三市合同研修会の様子

## かすかべ郷土かるた大会

11月26日(日)中央公民館にて運営スタッフや審判員として協力しました。子ども達が試合に真剣に取り組む姿勢に感動しました。



かすかべ郷土かるた大会の様子

## 学校訪問活動

学校との連携、情報の共有を図ることを目的として、各地区の推進員が小学校、中学校、義務教育学校への訪問をさせていただきました。沢山の貴重なお話をうかがう事が出来ました。ある中学校では授業の様子を見せていただきました。



## サイエンスショー

英語の授業では外国の先生が教壇に立っておられ、ネイティブな英語にふれられる貴重な体験をしています。社会科の授業では、当日の朝のニュースで取り上げられた内容が題材になっており「今を勉強している!!」と感じました。

12月10日(日)4年ぶり座席制限のないサイエンスショーが開催され、ほぼ満席となった会場には、参加者の楽しそうな声があふれ、拍手の中ショーが始まりました。キャストの方々もストーリーの中に実験を入れ、時々子ども達を舞台に呼び、一緒に実験をするなど笑顔あふれる一日でした。

最後はおましかねの空気砲。「来年も会おうね」というように会場をフワフワ。持ち帰ったキット、家族の前で第二部が始まったかもしれません。



サイエンスショーの様子

## 活動報告

- 4・20 県団体委嘱式・全体研修会
- 4・26 令和5年度総会
- 6月 学校訪問活動
- 9・5 青少年育成春日部市民会議「家庭の日ポスター選考会」
- 9・28 全体会
- 10・20 三市合同研修会
- 11・26 かすかべ郷土かるた大会
- 11・26 赤い羽根共同募金協力
- 12・2 青少年育成春日部市民会議 読み聞かせ公演会
- 12・10 連携活動事業
- 2・4 「親子サイエンスショー」 青少年育成春日部市民会議 家庭教育講演会

その他活動につきましては、市HPでも掲載しています。



## 編集後記

この一年の活動を振り返って、何でも話せる親子でありたいと思いました。私たちのまわりにも関心を持ち、助け合える支援者でありたいと思います。